



スローガン

# 汐路

鳴門市鳴門西小学校  
校長室だより No.37  
令和7年1月8日(水)

自分も周りの人も大切に、仲間とともに学びにチャレンジ！  
～鳴西PRIDEを育みながら～

## 1 新年明けましておめでとうございます！

2025年、令和7年が始まりました。子供たちが、笑顔で元気に登校している様子を見ることができ、よかったです。また、冬休み中、特に大きな事故や事件もなく、過ごせたことについてもよかったなあと考えています。家庭や地域のみなさまに紙面上ではございますが、感謝申し上げます。

休み明けは、生活リズムを整えることから始め、学校生活にしっかりとなじんでいってほしいです。6年生のみなさんは、3月には卒業式を控え、4月からは中学生です。他の学年は4月には、一つ学年が進級します。冬休み中に立てた今年のめあてが達成できますように一年間頑張ってもらいたいと思っています。

## 2 2つの認定こども園との交流(1年)

12月19日(木)の3、4校時に1年生のみなさんは認定こども園IZUMIと認定こども園成稔の園児や先生方を招いて、手作りのおもちゃを通して交流をしました。1年生のみなさんが考え、作ったオリジナルおもちゃやゲームには、実に子どもらしい視点で様々な工夫がされており、きっと認定こども園のみなさんも、楽しめたと思います。お店屋形式になっていて、1年生のみなさんは自信满满で教えてあげていました。ずいぶんと成長した1年生の姿を見て、私もとってもうれしい気持ちになりました。1年生のみなさん、ありがとうございました。景品もとっても心がこもっていてよかったですよ。



## 3 自己肯定感を育む絵本の授業!(4年)

12月12日(木)の3、4校時に4年生のみなさんが音楽室にて、「自分を知り、自分を大切にしよう」というテーマで、外部講師の方から絵本を使って出前授業をしていただきました。

子供たちは、自分自身に対して、いろいろな場面のシーンで、心から応援ができて、授業が終

わり、振り返る頃には、みなさんの顔が笑顔になっていたことには、驚かされました。

外部講師の3名のみなさん、お世話になりました。



## 4 第九についての学習!(5年)

12月12日(木)の午前中、5年生のみなさんは、バスに乗って第九について学習するために大麻町にあるドイツ館等を見学に行ってきました。第九にちなんだ歴史を聴いたり、ドイツ館の中で説明を受けたりしました。

子供たちは、改めて第九のことや、それにまつわる心温まる話を知り、郷土徳島鳴門の素晴らしさを感じていました。



## 5 楽しかった、ふれあい広場!

12月22日(日)、恒例のふれあい広場に参加しました。鳴門公民館前では、年の瀬を感じさせる御餅つきがありました。リズムよくついて次々にお餅を部屋へ運び、婦人会の方等がまるめられていました。認定こども園成稔では、防災グッズの展示や園庭では、煙体験をしていました。たくさんの家族連れや地域の方々も来られ、いろいろと体験的に学んでいました。寒い1日でしたが、とても心が温まる1日となりました。関係者のみなさま、お疲れさまでした。



(文責:校長 内田 洋一)

